RITSUMEIKAN UNIVERSITY

立命館大学実践教育学会　第1回研究大会

教員養成・教員研修の高度化のために

―教職大学院の果たす役割―

主催　立命館大学大学院教職研究科
立命館大学実践教育学会*

今年度、西日本において、私立大学単独としては初めての教職大学院を開設しました。開設1年目を記念し、独立行政法人教職員支援機構理事長 髙岡信也氏 による記念講演と本研究科教員と現職教員の院生によるシンポジウムを企画しました。教員養成・教員研修の高度化のために、教職大学院の果たすべき役割とはなにか、このフォーラムを通して明らかにしていきます。

プログラム

＜第１部＞　記念講演会　14:00 ～ 15:10

演　題：**教職大学院に期待すること**
―教員の生涯職能成長支援の担い手として―

講　師：**髙岡信也**氏（独立行政法人教職員支援機構　理事長）

＜第２部＞　シンポジウム　15:30 ～ 17:00

テーマ：**子どもの現実と向き合う教師**
― 一人の教師と「チーム」に問われていること―

コーディネーター：	立命館大学大学院教職研究科長	春日井敏之氏
コメンテーター：	独立行政法人教職員支援機構理事長	髙岡信也氏
シンポジスト：	立命館大学大学院教職研究科教授	山岡雅博氏
	立命館大学大学院教職研究科教授	菱田準子氏
	立命館大学大学院教職研究科院生	山本真貴子氏
	（京都府八幡市立男山第三中学校教諭）	

◎情報交換会　17:15 ～ 19:00
フォーラムに引き続き、１階生協ラウンジにて情報交換会を行います。

講師のプロフィール



髙岡 信也（たかおか のぶや）

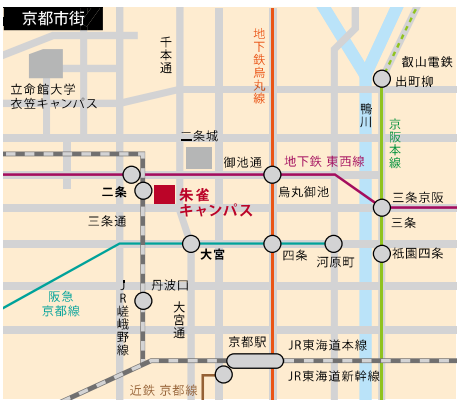
1953年長崎県生まれ。1976年広島大学教育学部教育学科卒業。1983年広島大学大学院博士課程後期課程修了。1988年島根大学教育学部助教授。2回にわたりドイツ連邦共和国に留学し、ドイツにおける生涯学習政策研究に従事。1997年日本生涯教育学会会長賞受賞。1999年より島根県宍道町教育長に就任。2002年島根大学教育学部復帰。2006年～2010年島根大学教育学部長。2013年～現在、独立行政法人教職員支援機構理事長。

（*「立命館大学実践教育学会」は立命館大学大学院教職研究科の教員と大学院生、修了生による学会です。）

2018 2.25 [Sun]

時　間　14:00-17:00
受付開始 13:30

参加費 無料





場　所　**立命館大学朱雀キャンパス**
２階 203 教室

最寄り駅　JR 嵯峨野線　「二条駅」下車　徒歩約 4 分
京都市営地下鉄東西線　「二条駅」下車　徒歩約 4 分
阪急京都線　「大宮駅」下車　徒歩約 10 分

問合せ先　**立命館大学朱雀独立研究科事務室**
電話番号：075-813-8269
メールアドレス：kyoken-s@st.ritsumei.ac.jp

主催：立命館大学大学院教職研究科、立命館大学実践教育学会

立命館大学実践教育学会第 1 回研究大会

教員養成・教員研修の高度化のために　— 教職大学院の果たす役割 —

参加申込書

立命館大学朱雀独立研究科事務室（教職研究科担当）

[FAX] 075-813-8271

申し込み締め切り

2018 年2月16 日(金)17:00

本研究大会はどなたでもご参加いただけます。参加費は無料です。参加ご希望の方は、以下の方法でお申し込みください。※当日参加も可能ですが、準備の都合上、できる限り事前のお申込みをお願いいたします。

メールでのお申込み　必要事項を記入の上、朱雀独立研究科事務室（教職研究科担当）（kyoken-s@st.ritsumei.ac.jp）宛までメールをお送りください。件名は「**実践教育学会 第1回大会 参加申込み**」としてください。

FAX でのお申込み　必要事項を記入の上、立命館大学朱雀独立研究科事務室（教職研究科担当）宛（FAX 番号：**075-813-8271**）までお送りください。

【 情報交換会 】
一　　般：3000 円
学生院生：2000 円
参加費は研究大会会場にて申し受けます。

複数名で参加いただく際は参加者全員のお名前とご所属を記入の上、代表者の方のご連絡先（電話番号、メールアドレス）を記入してください。

氏　名	ふりがな	所　属		情報交換会
TEL				参　加　・　不参加
E-mail				
氏　名	ふりがな	所　属		情報交換会
TEL				参　加　・　不参加
E-mail				
氏　名	ふりがな	所　属		情報交換会
TEL				参　加　・　不参加
E-mail				
氏　名	ふりがな	所　属		情報交換会
TEL				参　加　・　不参加
E-mail				
氏　名	ふりがな	所　属		情報交換会
TEL				参　加　・　不参加
E-mail				

枠内におさまらない場合は、本紙をコピーいただきご利用ください。